

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
http://saitokuji.tobihiro.jp/
発行人 脇阪 義幸
印刷 日生印刷(株) 03-6863-3263



暮らしの中の仏教

墓石への法名刻みはお問い合わせください。



善性寺 本堂 天井

今月の予定

6日(土) 午後3時15分
午後6時

13日(土)～16日(火)

20日(土) 午後3時15分

23日(火) 午後7時

24日(水) 午後1時半

27日(土) 午後2時

28日(日) 午後2時

混声合唱団「エコー」練習

同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く 法話:山崎 哲

盂蘭盆会

(10日よりお盆体制になり、新盆を中心にお宅にお参りさせていただきます)

混声合唱団「エコー」練習

仏教青年会座談会

婦人会間法会

燈虹塾セミナー(要予約)

中央ブロック会間法会 場所:西徳寺・梅檀の間



7月の山門の言葉

闇をとおして 光はいよいよ光る

うめはら しんりゅう
(梅原 真隆)

えこおファイル在庫あります。

向日葵は太陽の光に向かって咲く。日々懸命に生きる私たちが同じではないか。暗い闇を目指すのでなく、光り輝く世界を望んでいるのである。

しかし私たちが思う光と闇は、その時その時で変わる。私が西徳寺に入寺した頃は(今も)よく叱られた。叱られたその時は嫌な、ある意味では闇であった。ところが今となっては願われていたという、光り輝く財産であり、原動力になっているのだ。

実は私には、はかり知れない願いがかけられていたのだ。願われている事実を背き、私は自分勝手な都合で光と闇を分けている。

罪を犯し、事故を起こすという闇も、他人事ではない。善い事は私と同じ善人が行い、悪い事は知らない悪人が行う。：そうではない。私たちは様々な悪業も包まれた営みの中に生まれてきた。その事実を見失っていることこそが闇なのである。

闇を背負った私が自分で光るのではない。月のように太陽の光をいただき光ることができるのだ。願いの光に出遇っていく、それが私の生きる力になり、一人ひとりが輝けるのである。

令和の時代になり、共に同じいのち、光をよろこべる時代になればと願う。

(仲井 真裕 記)



6月に掲げた山門の言葉
「人間の心にひそむ
善と悪」

を皆さんはどう聞いたのか、
お尋ねしました。



プラスがあるからマイナスがあり、悲しみがあって喜びを得る。勝ちがあって負けを知る。雨天と晴天、白黒、上下、この世は両極性を持って成り立っているのではないか。

善と悪もしかり、切り離せずに相反しながら共存している。私の善のすぐ隣にはいつも悪が頭をもたげ、そんな表裏一体矛盾の世界で悩み、苦しみ、自分を知る。

…そして均衡を保って生きている気がする。時には嬉々として。
(50代女性)



私は
こう聞いた!!



日常で自分自身の意思で善い事悪い事、いろいろな事を行っているように思っています。しかしその行為の結果が全く予想もしない事になっているという事があります。それが様々な縁によるものであるのだらうと考えさせられました。

(36歳 アルバイト 男性)

山崎&蓮井 が 行ってみた

先月号に続き、墓石が出来上るまでを取材してきました。今回は西徳寺との付き合いも60年以上ある老舗石材店の阿部石材店、八代目社長の阿部豊さんにお話を伺いました。阿部さんの仕事に対する真面目さと墓石を扱う丁寧さには脱帽するばかりでした。

阿部石材店



誠意をもって石と向き合う阿部社長。男前です!!



1. 石屋には必要不可欠なクレーン付きトラックです。



2. 出来上がった墓石をクレーンで下ろします。これで約120キロあるそうです。



3. 墓石を一輪車に乗せませす。てこの原理で持ち上げます。力仕事です。



6. 水平を確認します。地味ですが、とても大事な工程だそうです。



5. 最新の注意を払いながら設置します。



4. リフトに墓石を乗せませす。傷がつかないように慎重に、丁寧に作業されます。



7. 竿石を中心に寄せませす。ミリ単位の繊細な作業です。



8. 水漏れしないように、石と石の隙間をコーキング材で埋めていきます。



9. 最後にモルタルで仕上げませす。終始丁寧な作業をする阿部さん。

一つの墓石を作るには、その倍以上の大きさの石が必要だそうです。そこから少しずつ削ることによって墓石ができます。切り取った石はほとんどが廃棄となってしまいうそうです。私たちが当たり前に見ている墓石は、莫大な材料や多くの職人さんなしではありえない物だったことを知らされました。墓前で手を合わす際は、このことも忘れてはいけない大切なことではないでしょうか。

阿部石材店

〒131-0031
東京都墨田区墨田 2-28-1
TEL:03-3612-2403



約30年使用しているリフトです。大事な商売道具です。



40年以上使っている台車。代々受け継がれている大切な道具です。



10. 後日最終チェックをして完成、納品となります。墓石はそれぞれに名称があります。



長年愛用されている大事な仕事道具。

法語カレンダー 七月

浄土真宗の

ならいには

念仏往生と

もうすなり

川崎で起きた凄惨な事件。罪なき人を切りつけた狂気。人をモノのごとく扱う非道さに、多くの人々が驚き悲しんだ。許されることではない。許せるはずもない。世間には「一人で死ねばいいのに」という言葉があふれ出した。然もありません。人をモノの如くに扱った犯人に対し、同じようにモノのような言葉が浴びせられる。

本当の人間回復こそが念仏往生の道。それは、この人間の事実を悲しんでおられる阿弥陀様と出遇うことだと感じる。

(山崎 哲)

The tradition of the Pure Land teaching speaks of birth through the Nembutsu.

語句説明 pure: 混じりけがない、汚れない、純潔の
speak of ~: ~を口にする
birth: 生まれる

一口メモ

Pure Landで浄土と訳されます。直訳すると混じりけがない(pure)大地(land)です。汚れない、純潔な世界とはどんな世界なのでしょう。また私たちの生きている世界とどう違うのでしょうか。

令和元年 7月~12月 西徳寺 年間行事予定

*予定は変更する恐れがあります

7月 6日(土) 同行会
13日(土)~16日(火) 盂蘭盆会
(ご自宅へのお参りは10日からです)
23日(火) 仏教青年会座談会
24日(水) 婦人会聞法会
27日(土) 燈虹塾セミナー(要予約)
28日(日) 中央ブロック会聞法会

8月 13日(火)~16日(金) 盂蘭盆会
25日(日) バーベキュー大会
31日(土) 評議員定例役員会



9月 1日(日) 「燈炬会」布教大会
(第十次聞法運動推進員)
7日(土) 同行会
11日(水) 婦人会聞法会
13日(金) 『歎異抄』に聞く
14日(土) 定例聞法会
17日(火) 仏教青年会
20日(金)~26日(木) 秋季彼岸会
22日(日) 永代経法要

10月 12日(土) 同行会
13日(日) 城南ブロック会総会・聞法会
16日(水) 婦人会
17日(木) 『歎異抄』に聞く
19日(土) 定例聞法会
20日(日) 城西ブロック会聞法会
22日(火) 仏教青年会
23日(水) 仏具磨き
27日(日) 城東ブロック会聞法会

11月 2日(土)~3日(日) 報恩講
9日(土) 同行会
10日(日) 中央ブロック会聞法会
16日(土) 定例聞法会
17日(日) 城北ブロック会聞法会
19日(火) 仏教青年会報恩講
21日(木) 『歎異抄』に聞く

12月 7日(土) 同行会
11日(水) 婦人会聞法会
14日(土) 定例聞法会
評議員会定例役員会
18日(水) 『歎異抄』に聞く
19日(木)~20日(金) 大掃除
31日(火) 歳暮法要

年間の墓地管理料・維持会費のご納入をお願いします。

城西ブロック会総会・聞法会

去る5月26日(日)、「庄や」中野南口店にて、総会・聞法会を開催し10名の方にご参加頂きました。

総会に於きましては、昨年度の活動と新年度の行事予定等を報告し、今後の活動が円滑に進むようご審議頂きました。

今年度も会員の皆様のお力添えのもと、ブロック会の活動を進めて参りたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

次回は10月20日(日)に開催いたします。

(担当：大橋 伊知郎)



城北ブロック会総会・聞法会

去る6月9日(日)、川口リリアにおきまして、城北ブロック会は総会・聞法会を開催いたしました。

総会では皆様に議案を審議いただき、聞法会へ。法話では大谷顧問から「私たちは与えられたいのちを私有しているのだ」と話がありました。質疑の時間も多くの意見が飛び出し、懇親会も非常に熱のある話で盛り上がりました。

次回は11月17日(日)池袋駅前、くいもの屋わんにて聞法会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。(担当：仲井 真裕)



城南ブロック会第100回記念聞法会

去る5月19日、西徳寺本堂にて第100回記念聞法会が開催された。ブロック会の枠を超えて54名が参集された。

大谷顧問からブロック聞法会の歴史、願いを語って頂き、引き続き脇坂住職から親鸞聖人のご生涯をお話頂いた。それに先立って城南の役員を中心に『親鸞聖人のご生涯』と題した冊子を作成し皆様に配布させて頂いた。

その後梅檀の間での懇親会では交流が深まり、賑々しいひとときであった。

次回は10月13日(日)「三茶しゃれなあと」にて開催。101回目の聞法会をともに過ごしましょう!(担当：山崎 哲)



本山佛光寺所蔵の「善信聖人親鸞伝絵」(巻物)をダイジェストで掲載し、解りやすい解説を付した。好評につき寺務所にて500円にてお譲りしております!

江戸伝統文化 燈虹塾セミナーご案内

右記の日程にて燈虹塾セミナーを開催いたします。今回のテーマはお盆にちなんで「仲の町の桜」「俄(にわか)」に並ぶ吉原三大景容の一つ、「玉菊灯籠」です。ご参加お待ちしております。

(燈虹塾事務局長：山崎 哲)

— 記 —
日時 令和元年7月27日(土) 14:00～16:00
場所 西徳寺 伽羅の間
講師 燈虹塾代表 日比谷孟俊

テーマ「玉菊灯籠 ～江戸吉原のデジタルサイネージ～」

※ご参加希望の方は西徳寺(山崎・高橋)までお電話ください。

☎03-3875-3351

えこお志お礼

広島県 森平 和美 様
越谷市 隠岐 弘子 様

ご浄財を頂戴いたしまして
ありがとうございます。
ご芳名の掲載をもって
お礼とさせていただきます。



お盆参りはご自宅で

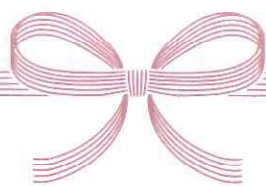
西徳寺ではお盆(7月10日～16日)、春秋彼岸期間中、または年忌法要等、ご自宅へのお参りも承っております。「お仏壇に何か特別なお飾りが必要なのか」とご質問をいただくことが多いですが、真宗では特別な飾りは必要としません。

寺の本堂でお参りすることも、ご自宅のお仏壇でお参りすることも仏縁に出遇わせていただくことに変わりはありません。地方

によっては「^{たなきょう}棚経」と呼ばれる、お盆の期間に御門徒のお宅を一軒ずつお参りする風習が昔より継承されております。

私たち法務員にとってもお家へお参りさせていただくと、普段なかなかお話しする機会のない方々と、お話しする機会をいただけるので、大変貴重なご縁でもあります。

どうぞお気軽にお問合せください。
西徳寺TEL 03-3875-3351



Relation ～縁～

Relation: 関係、関連、結びつき

2号にわたって墓石の取材を掲載しました。「墓じまい」が時代の流行になりつつある今日では、石を扱う職業も厳しくなっているのだなと感じました。お墓を閉じるということは、確かに個人個人の問題ではありますが、この取材を通して、何かが終わるとは、さまざまな関係をも失くしてしまう恐れがあるということを感じました。しかし終わることは、新しく始まることであり、そこには新たな関係性が生まれてくるでしょう。

今まで自分がいただいてきた関係を見直すことは大事なことであり、この「えこお」を通して自分自身も確認し、伝えていけたらとあらためて思いました。

(蓮井 邦宗 記)

6月上旬、本山差向布教で滋賀県米原市の9ヶ寺に伺った。どのお寺もご住職ご家族とご門徒が必死に護寺しておられた。

歴史が深く、信仰篤い土地柄を感じさせる多くのものに触れさせて頂いた。その一つが表紙の写真。

間口七間の善性寺様本堂の参詣席には天板が無い。理由は定かではないとのことだが、曲がった太い木が張り巡らされた光景は圧巻。現場でバランスをとりつつ組み上げた当時の技術を垣間見ることが出来る。

1809年に火災に遭い、現在の本堂は1846年に再建された。37年間待ち望まれた再建への情熱が木からひしひしと伝わってきた。

巻頭フォト：善性寺(滋賀県米原市能登瀬)本堂

(山崎 哲 記)

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

 saitokuji@ce.wakwak.com



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook